
「ラフカディオ流怪談格闘部部長小泉さん」

三毛猫

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

「ラフカディオ流怪談格闘部部长小泉さん」

【Nコード】

N0925BA

【作者名】

三毛猫

【あらすじ】

ラフカディオ流怪談格闘部部长小泉さんによる部員勧誘の一幕。

【部長】【タオル】【怪談】のお題で書かれた掌編です。

以前t e x p oにて公開していました。現在p i x i vにても「三毛猫の三題話」の一遍として公開中です。

「……ラフカディオ流怪談格闘部？　なんですかそれ」

「名前の通り、ラフカディオ流怪談格闘術を行う部活動です。私は部長の小泉と申します」

「はあ。具体的にどういう格闘術なんでしょうか？」

「そうですね、ではいくつか技を実演してみましようか。では、まず基本的なところから。ラフカディオ流怪談格闘術、壹の奥義！　耳なし芳一いっつー！！」

「痛い痛いですってば、耳引つ張らないで下さい！！」

「本気でやると、耳なんて簡単に引きちぎれる技ですよ？　では痛くない技をお見せしましょう。ラフカディオ流怪談格闘術、六の奥義！　むじなあゝっー！！」

「うわ、手品ですか？　タオルで顔隠したと思ったららのっぺらぼうにー！！」

「常にタオルがあるとは限らないので、実戦では服の袖や手のひらを利用しますが、表情を読まれないようにするためと、相手に動揺を与えるための技です」

「凝ってますねえ」

「ふふふ。ではこれはどうですか？　ラフカディオ流怪談格闘術、

四の奥義！　雪女あゝっー！！」

「わ、涼しい。なんで息がそんなに冷たくなるんですか？」

「企業秘密です。そろそろうちの部に入りたくなくなってきましたか？」

「暑いですし、夏場に有効そうな技ですねえ」

「では、おまけでラフカディオ流怪談格闘術、九の奥義！　ろくろ首いっつー！！」

「ちょ、ほんとに首のびるとか、く、首で人の首しめないでえっつー！？」

「うちの部に入部してくれるなら、放してあげますよ（ニヤニヤ）」

(後書き)

某所で「ラフカディオ流怪談格闘術 部長つてのを思いついたけど、あとがでてこねー」という書き込みを元にネタをいただいて書いたものです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0925ba/>

「ラフカディオ流怪談格闘部部长小泉さん」

2012年1月2日01時48分発行